

研究者、学芸員、司書…
学術関連専門職の非正規化が進んでいます
文系では女性比率も高いこれら専門職の
低待遇を放置して、「学術の再生産」は可能なのか？
現状と改善策を問うシンポジウムです！

「学術の再生産」 が危ない！

‘17.9/18

月
祝

開催日時

13:00～16:30
(12:30開場)

【プログラム】

13:00～13:10 趣旨説明

海妻径子(岩手大学)

13:10～15:00 報告

河野銀子(山形大学／日本学術会議社会学

委員会ジェンダー分科会連携会員):

女性研究者はどこにいるのか

—ジェンダー統計の現状と限界を探る

廣森直子(青森県立保健大学):

非正規化のすすむ図書館職場で専門性は保てるか

—専門職の非正規化が女性によって受け入れられている

現状を考える

清末愛砂(室蘭工業大学):

「女性研究者支援」事業は誰のためにあるのか

—研究者の消費と搾取構造を考える

羽場久美子(青山学院大学／日本学術会議政治学委員会副委員長

／JAICOWS(女性科学研究者の環境改善に関する懇談会)会長:

女性研究者の貧困をどう解決するか？

15:15～16:30 質疑応答・討論

【場所】青山学院大学総研ビル12階大会議室

(東京都渋谷区渋谷4-4-25)

※正門入ってすぐ右の建物

参加費

無料

(申込不要・先着順)

山手線、JR埼京線、東急線、京王
井の頭線、東京メトロ副都心線 他
「渋谷駅」より徒歩10分
東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵
門線)「表参道駅」より徒歩5分



主催／日本学術会議社会学委員会ジェンダー研究分科会

お問い合わせ／TEL(019)621-6750

(岩手大学海妻研究室)

mail:kkaizuma@iwate-u.ac.jp